

ファンコイルユニット データシート1【品質性能概要】 <評価基準>

項 目		単位等	評 価 基 準	事由
1.適用範囲				
	評価対象機種		申請機種一覧との整合	評
	設置場所による形式		申請機種一覧との整合	評
	設置方法等による形式		申請機種一覧との整合	評
2.性能				
2.1形番別能力				
2.2形番別能力及び試験				
	形番別能力(設計・製造仕様)		JIS A 4008(ファンコイルユニット)の規定に適合 「設計基準」の諸元表(表5-11～表5-12参照)	仕 設
	試験成績データ		形式ごと形番別能力との整合	評
2.3コイルの気密・耐圧試験				評
	圧力	MPa	1.0MP以上	仕
	保持時間	min	製造者標準	評
	封入流体		空気、又は窒素	仕
3. 構造及び材料				
3.1構造図、外形図等				
	外形図		申請機種との整合	評
	構造図		申請機種との整合	評
3.2ケーシング				
3.2.1構造・外装材等				
	構造		配管の接続、保守点検及び清掃できる構造 床置形及びローボイ形の露出形はボール弁、流量 調整弁、接続管、弁類を収められる構造	仕
	外装材材料		塗装又は防錆処理を施した鋼板、溶融アルミニウム- 亜鉛鉄板	仕
	外装材厚さ	mm	0.6mm以上(床置露出型の場合は、0.8mm以上、後 板を含む)、カセット形は0.5mm以上	仕
	床置露出形の場合の後板の形状		全面を覆う形状	仕
	床置き形の固定		壁又は床に固定できること	仕
	操作ふた		操作ふたの材質	仕
3.2.2保温				
	ケーシング内面に施す保温材		JIS A 9504「人造鉱物繊維保温材」のグラスウール保 温板(40K以上)	仕
	密度	kg/m ³	40K(40kg/m ³)以上	仕
	厚さ	mm	JIS A 4008(ファンコイルユニット)に規定された露付 き試験に合格したもの	仕
	表面処理材料		ガラス繊維の飛散防止のため、難燃性の材料で表面 処理を施したもの	仕
	部分的に使用する断熱材		施工困難な箇所は他の断熱材を使用してもよい	仕
	・材料		確認事項	評
	・使用する部位		確認事項	評

項 目		単位等	評 価 基 準	事由
3.3コイル				
	管の材料		JIS H 3300(銅及び銅合金の継目無管)のC1100、C1201、C1220	仕
	管の径(呼び径A)		製造者標準(構造図との整合)	評
	管の厚さ	mm	0.35mm以上	仕
	管内流速	m/s	2m/s以下	評
	フィン形状		プレートフィン:フラット、ウェーブ、スリット、ルーバー	仕
	フィンピッチ	(FPI)	確認事項	評
	フィン材料(種類)		アルミニウム板又はアルミニウム箔	仕
	同上材料成分	%	アルミニウム99%以上	仕
	フィン厚さ	mm	製造者標準	評
	耐食表面処理		アクリル系、エポキシ系樹脂被膜等による	仕
	手動エア抜き弁(青銅製)の設置		コイルに手動エア抜き弁(青銅製)を設けること	仕
3.4吹出口				
	吹出口材料		床置き、ローボイ、天吊り露出形は樹脂製も可	評
	気流方向の調整		気流方向の調整が可能なこと	仕
	脱落防止構造		ケーシング内に脱落防止構造であること	仕
	・床置き形、ローボイ形		脱落防止構造であること	仕
	・天井吊り形		脱落防止構造であること	仕
3.5風量分配ダクト				
	分配ダクト構造		各方向の風量が、ほぼ同量に分配可能な構造	仕
	分配ダクト材料		結露防止処置を施した亜鉛鉄板製(結露防止処置)、自己消火性ポリスチレンフォーム等	仕
	構造図		申請機種との整合	評
3.6天井パネル				
	取付枠材料		鋼板・アルミニウム製	評
	取り付け枠以外の天井パネル材料		鋼板・アルミニウム板・合成樹脂製	仕
	吹出部の気流方向の調整		吹出部、吸込部、点検パネルを有し、吹出部は、気流方向の調節ができる構造	仕
	脱落防止構造		点検パネルを取り外す構造の場合、脱落しない構造	仕
3.7エアフィルター (床置き形、ローボイ形、 天吊り形)				
	ろ材材料		製造者標準	評
	ろ材の難燃性・可燃性		製造者標準	評
	ろ材押さえ(両面)		製造者標準	評
	枠材料		製造者標準	評
3.8ドレンパン				
3.8.1材料等				
	材 料		製造者標準	評
	厚 さ	mm	製造者標準	評
	防錆処理方法		鋼板の場合はエポキシ樹脂塗装又はポリエステル樹脂粉体塗装による	仕
	排水管接続口材料		製造者標準	評
	排水管接続口径	mm	口径20mm以上	仕
	サブドレンパン		サブドレンパンの適用は特記による	仕
			サブドレンパンを設けた場合は、カセット形を除き上部配管の保温不要	仕
3.8.2保温				
	外面は保温を施す保温材		難燃性又は不燃性を有する保温材	仕
	断熱材材料		製造者標準	評
	断熱材厚さ	mm	製造者標準	評
	断熱材の密度	kg/m	製造者標準	評
	断熱材飛散防止措置		飛散防止処置	評

項 目		単位等	評 価 基 準	事由
3.9送 風 機				
	送風機形式		多翼形送風機又は後向き羽根形送風機	仕
	ケーシング材料		製造者標準	評
	羽根車材料		防錆処理を施した鋼板(溶融アルミニウム－亜鉛鉄板等を含む)、アルミニウム材、合成樹脂製	仕
	主軸材料		樹脂製品は使用不可	評
3.10電動機				
	電源仕様		製造者値	評
	誘導電動機の絶縁種類		E種絶縁以上	評
	風量調節方法		操作スイッチにより連続可変または3段階に風量調整が出来る構造	仕
3.11 床置形及びローボイ露出型				
	ケーシング内の弁及び接続管		ケーシング内にボール弁及び流量調整弁又は定流量弁並びに接続管を収めた構造	仕
	接続管材質		銅管又は可とう性のあるステンレス管	仕
	接続管仕様		製造者標準仕様	仕
4.塗装				
(1)露出形の塗装				
	下地処理		製造者標準	評
	仕上げ塗装		製造者標準	評
(2)隠ぺい形の塗装				
	下地処理		製造者標準	評
	仕上げ塗装		製造者標準	評
5.配管との接続				
	接続規格		原則JISによる継手	評
	接続部サイズ		20A以上	評
6.附属品				
	運転表示灯・操作スイッチ(床置形は配線共)		具備	仕
	ドレンパン用目皿 (天井吊形、カセット形の場合は除く)		具備	仕
	接地極付きロック式プラグ及びコード約1.5m(床置露出形の場合)		具備	仕
	端子台(床置露出形以外)		具備	仕
	ボール弁、接続管(床置・ローボイ露出形の場合)		具備	仕
	銘板		具備	仕
7.銘板				
	1.製造者名		製造者の標準名称	承
	2.形式品番		床置・露出形等の形式のほか、製造者の形式	承
	3.形番		設計図記号	承
	4.製造年月		製造年月又は製造年	承
	5.製造番号		製造者標準の番号	承
	6.冷房能力(全熱量)	kW	製造者値	承
	(顕熱量)	kW	製造者値	承
	7.暖房能力	kW	製造者値	承
	8.風量	m ³ /h	定格風量(JIS A 4008(ファンコイルユニット)の規定に基づく)	承
	9.吸込空気温湿度	℃	設計値	承
	10.冷温水入口温度	℃	設計値	承
	11.電源	φ・	製造者値	承
	12.電動機入力	VA	製造者値	承
	13.騒音レベル	dB(A)	製造者値	承

項 目		単位等	評 価 基 準	事由
8.提出書類				
	承諾図		提出	承
	完成図		提出	承
	取扱説明書		提出	承
	試験成績書		提出	承
9.ミルシート提出			提出されており、適合している。	
	ケーシング外装材		提出、規格に適合	評
	コイルの管、フィン		提出、規格に適合	評
	ドレンパン		提出、規格に適合	評
備考				

評価基準の事由

仕：標準仕様書又は改修標準仕様書の規定による
 設：設計基準の掲載事項による
 承：機材承諾図様式集の掲載事項による
 評：評価事業による確認事項
 JIS：日本産業規格の規定による